

— わたしの描く花風景 —  
永田萌の世界展

2000年 7月15日(土)～8月6日(日)



開館時間：午前10時～午後6時（ただし午後5時30分まで入館ください）

休館日：毎週月曜日

観覧料：大人500円（400円） 高大学生300円（250円） 小中学生200円（150円）

※（ ）内は20名以上の団体割引料金です

主催：喜多方市美術館 きたかた文化事業ボランティアの会

後援：福島民報社 福島民友新聞社 朝日新聞福島支局 読売新聞社福島支局 毎日新聞福島支局

NHK福島放送局 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島 ラジオ福島 ふくしまFM

協力：妖精村

「なかよく雨やどり」

喜多方市美術館

KITAKATA CITY MUSEUM OF ART

〒966-0094 喜多方市字押切2-2 0241-23-0404

# —わたしの描く花風景— 永田萌の世界展



地球を守る子どもたち



たそがれの風景

色鮮やかに咲く花、澄みきった青い空、無邪気に遊ぶ小さな妖精たち。カラーインクの魔術師・永田萌が描く世界は、繊細で可憐、だれもが心なごむ夢にあふれています。

永田萌が、初めて絵本「もえと妖精たち」を発表したのは1978年。日本では歴史の浅いカラーインクという西洋の画材を使い、その特性を生かした透明感のある美しい色彩と日本的なぼかしの技法で、独自の画風をつくりだしました。以後、創作童話や詩集、エッセイなども数多く出版し、1987年には「花待月」（偕成社）でポーロニャ国際児童図書展青少年部門グラフィック賞を受賞しました。

最近では、「淡路花博—ジャパンフローラ2000」（9月17日まで開催）のポスター、マスコットデザインを手がけるなど、永田萌は多方面で活躍しています。

喜多方での展覧会では、おとなから子どもまで、世代を越えて多くの人々から愛されている永田萌の世界を、新作を含めた約50点の作品で紹介します。



夏空散歩（部分）



夢を紡ぐとき

## 永田萌講演会

— 1歳のまち21・男女共生プラン推進事業 —

「わたしの描く花風景」

7月15日(土) 午後6時30分 入場料1000円

喜多方プラザ文化センター小ホール

**喜多方市美術館**

〒966-0094 喜多方市字押切 2-2 Tel. 0241-23-0404

ザ・美夢ミュージアム for 優  
平成12年度福島県地域づくりサポート事業

- |                                   |                   |                  |
|-----------------------------------|-------------------|------------------|
| ☆—わたしの描く花風景— 永田萌の世界展              | 7月15日(土)～8月6日(日)  | 喜多方市美術館          |
| ☆永田萌講演会「わたしの描く花風景」                | 7月15日(土)          | 喜多方プラザ文化センター小ホール |
| ☆中村太郎写真展 —ねむの木学園・まり子さんと54人の子どもたち— | 7月30日(日)～8月20日(日) | 喜多方プラザ文化センター小ホール |
| ☆影絵「光と影の世界」藤城清治展                  | 8月10日(木)～9月10日(日) | 喜多方市美術館          |